

# こんにちは ～平内町議会です～

2021年6月9日発行  
青森県平内町議会

## 議会アンケート ご協力 ありがとうございます

### ご意見・提案に お応えします

平内町議会では「第2回 議会フォーラム2020」を、昨年11月に山口コミュニティセンターでの開催へ向けて準備してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、急遽中止することになりました。そこで、町議会では町民の声を聞く場として、初の試みである全

戸対象のアンケートを実施することにしました。期間は2月11日から3月12日までの1カ月間でした。

この度、議会活性化特別委員会で質問・意見、回答を集約し、4月27日開催の全員協議会で公表を決定しました。



公表を決定した全員協議会

**【問1】平内町に住んでいて感じていること・お困りのことなどがありましたら、何でもお聞かせください。**

**意見・要望**

**子育て**

**回答**

**Q** 若者の定住対策を  
若者を定着・定住させる対策として、雇用の場を創出し、子育てがしやすい環境整備を図ることが急務。議会と行政が一体となった取り組みを希望したい。

**A** 町では第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、人口減少克服と地方創生に取り組んでいるところです。さらに町と議会が一体となり議論を重ねて定住促進を図っていきたいと考えています。

**教育**

**Q** アンケートはどうなった  
前回のアンケート進行状況は（小・中学校合併問題のこと）。子は町の宝、日々長生きしている。

**A** 配布9,652枚 回収3,377枚 回収率35%  
統合 賛成77% 反対12%  
わからない11%  
校名 平内中学校68% 小湊中学校26%

**環境整備**

**Q** 漁港悪臭（ハエ）発生 なんとかして  
カゴが耳吊り期間中は洗浄しないまま保存し、終了後各自洗浄しているが、気温が上がると悪臭やハエが発生、洗濯物が干せなくなる。衛生上良くないし、何とかして頂きたい。

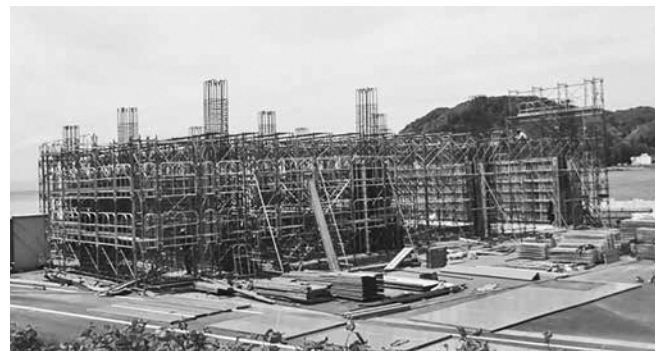
**A** 議会の質問でも衛生面について取り上げています。議会としても常に状況把握に努め、不快感のない環境づくりを提案していきます。



洗浄前のカゴ

**Q** ホタテ残渣悪臭 対策を  
ホタテ養殖カゴ、残渣等からの悪臭や害虫に悩まされている。特に3月末から7月末にかけてひどく、海岸線の集落はどこも同じではないかと思う。何とかならないものか。

**A** 残渣処理は現在、町外業者に委託しています。悪臭対策として仮置き場施設を茂浦地区に建設中ですので、現状よりは悪臭が薄れると期待しています。



「残渣一時集積施設」を建設中です

**Q** ホタテ残渣処理施設計画を 他1件

**A** 町では水産業廃棄物（養殖残渣・ウロ等）の処理施設を検討中です。

**Q** 町の支援は

サケの稚魚を放流している熱心な保育園がありますが、町では溯上等の整備をしているのでしょうか。

**A** 町では以前、サケが溯上できるように魚道を小湊川、清水川に整備しました。

**Q** 水田施設の整備を

土地改良整備後、数十年経過し、施設がボロボロで耕作するにも苦勞している。一般質問で町長が県に働きかけたいとの前向きな回答だった。他議員の方々も提起し、1年でも早い整備をお願いしたい。

**A** 町では「地元地権者の同意及び地区農業関係者等（農地・水保全の会）の合意形成を図った上で要望を提出して頂ければ、県へ働きかけていきたい」とのことです。議会としても町と連携を図っていきます。



破損した水路の整備を

**Q** 玄関前に塊雪を置かないで

道路の除雪は欠かせないが、各々の住宅前に置かれた雪の片づけは高齢者には堪える。玄関前に雪を置きざりにしない除雪を行って頂きたい。 他1件

**A** 玄関前への除雪車後の硬雪除去体制は、議会でも取り上げています。「冬期間、いかに不安のない生活環境づくりへ」は雪国自治体の使命です。除雪困難者の増加が見込まれていますので、先進事例を参考に議会としても不便をかけない体制づくりへ、町に働きかけていきます。

**Q** きめ細やかな除雪を

車・歩行者の事故防止のために道路幅を広く取り、路面に雪が残らないよう除排雪をお願いしたい。また、雪の捨て場の確保もお願いしたい。

**A** 除雪の行き届かない箇所については、地元町内会と連携しながら、きめ細やかな除排雪体制に向けて働きかけていきます。

**Q** 旧来の排雪方法の意識改革を

タイヤローダー（バケット）廃止。各町内歩行者通路の安全を確保する。溶解液体の排雪機とする。購入予算は従来どおり行政で。不足分は排雪業者（複数）の出資金を募る方法を検討する。

**A** 議会としても、より良い除排雪体制にするように担当課に働きかけていきます。

**Q** 公正・公平な除雪を

担当課に、新消防署付近の道路の雪の吹き溜まりの件でTELした際に車が通れるとのこと。翌日担当課の担当者で見に行ってもカメラ等で確認。限りなくセンターラインに雪がかぶさっていた。（対向車線は通れる）公道の除雪は公正、公平に除雪してほしい。

**A** 議会でも取り上げています。吹き溜まりの件は毎年苦情が寄せられる案件ですので、議会としてもより良い体制となるように働きかけていきます。

**Q** 丁寧な除排雪を  
除雪が行き届いていないし、不便。税金が  
とても高いのに、その分の整備がなされて  
いない。

**A** 不便をかけない除排雪体制づくりへ働きか  
けていきます。ご意見があったことを関係  
者にお伝えします。

**Q** 袋小路の早期除雪のために  
町内又は地域に除雪機械を持っている人が  
いれば地域等のロケーションを知り、迅速  
に対応できると思うが。



生活の足を守っている除雪車

**A** 貴重な意見です。議会としても議論していきま  
す。

## 公共交通

**Q** 住宅地にバス運行を  
新生町、元町の住民が増えているのにバス  
の利便性が悪く、バス停まで遠すぎる。住  
宅地の中を通せないものだろうか。

**A** 平内町公共交通会議において、今後の公共  
交通のあり方が検討されています。議会と  
しても、要望が取り入れられるように働き  
かけていきます。



地域住民の足を守っているバス

**Q** 買い物対策を  
近い将来、車の免許証を返納すると、食料  
品等生活必需品の買い物が困難になると  
思っている。既に困難になっている家庭も  
出ているが、先が心配だ。

**A** 議会答弁で、「町民の便利で豊かな生活につな  
がる交通計画の策定を目指したい」としていま  
す。買い物困難者の増加が明らかですので、議  
会としても提言へ努めます。

## その他

**Q** 防犯カメラの設置を  
犯罪・交通事故等いろんなところで日夜発  
生している。事件発生を迅速に解決し安心  
して生活ができるよう防犯カメラの設置を  
お願いしたい。併せて街路灯の増設をお願  
いしたい。

**A** 町では令和3年度に防犯協会に補助金を交付  
し、管内小学校に2台ずつの防犯カメラを設置  
します。要望には議会として町及び防犯協会に  
働きかけていきます。街路灯新設は町内会設置  
が基本であり、設置する場合は町より一部補助  
金を出しています。

**Q** 声かけを  
防犯カメラ設置と共に声かけをしたらどう  
か。(登校児童を毎日見守っている方を見習  
いたい) 徐々に広がれば良いと思う。すれ  
違ったら率先して。

**A** 登校児童を見守っているOさん、ありがとうご  
ざいます。みなさんで声掛けしていきましょ  
う。

**Q** 税金の見返りを

税金がとても高いのに、その分の整備がされていない。特に漁業は税金を多く払っているのに、漁業に対する見返りが少ない。

**Q** 国民健康保険税

国民健康保険税が高額でないのか。限度額の改正はできるのではないのか。収入に応じた対応で徴収。(例としてホタテ収入)

**Q** 困ります 中央病院医師の対応

中央病院へ腹痛で行ったら医師に、「ここは病院機能がなくて診療所と同じなので、違う病院に行ってください」と言われたが、どうなっているのか。診療所と同じなら病院としてはいかがか。どのように考えているのか。

**Q** 防災訓練の実施を

町内の防災訓練の実施。それぞれの組織団体の役割がより明確になる。

**Q** 困ります 職員の接遇

職員の電話対応が悪い(一部かもしれないが)。対応者の氏名を云わない。返事は「うん」。町民を下に見ているのか。民間を見習いたい。

**Q** 飼い主のモラル しっかり

犬の糞の後始末ができない無責任な飼い主に困っている。

**Q** 空家条例制定を

台風等で屋根、トタン等の破片により付近の住宅被害(ガラス窓)が発生する恐れがあります。空家条例を策定して、指導・勧告してほしい。

**A** 当町では平成30年に空家対策計画が策定・公表されました。議会でも取り上げていますが、今後とも検討していきます。

**A** 町では漁協と連携し、事業を行っています。残渣処理やホタテ貝養殖構造改善緊急特別対策費補助金(共済掛金の7%補助)を行っています。

**A** 自治体では医療費に伴い税率・税額を決めています。限度額は国が省令で定め、各自治体で限度額を決めることができます。自治体によっては財政を吟味し、据え置き市の町村も存在しています。

**A** 中央病院では接遇改善に力を入れてきましたが、いかなることでも患者さんに不快感を与える行為はいけません。議会としても改善を要望します。

**A** 防災訓練は大事です。町では自主防災組織の結成を町内会に働きかけています。議会としても組織率について注視していきます。

**A** 不快な思いをさせました。接遇により町のイメージが変わります。町では接遇に力を入れていますが、徹底するように申し入れます。

**A** 飼い主のモラルの問題ですが、町に啓蒙活動働きかけていきます。



急増する空家の対策をお願いします

**Q** 郵便ポストの設置を

新生町、元町は住宅地が増えているのに、ポストが遠い。住宅地に設置が無理なら切手・葉書売っているマックスバリュであれば良い。投函する場所がないのは不便である。

**A** 町内でも承知しているようですので、改めて要望を町内にお知らせします。



設置をお願いします

**Q** 浅所海岸で潮干狩りを

浅所海岸春の風物詩を。有料化や条件付きで良いので何とか開放し、私や私の友人のおばあちゃん方に活力を提供できないものか。

**A** 現在、平内町漁業協同組合ではアサリ等資源の管理の観点から採捕を禁止していますが、資源の調査結果を見ながら有料で潮干狩りが可能か検討しています。諸般の事情により調整ができず、今年は無理ですが潮干狩り復活の方向で進んでいるようです。



待たれます 潮干狩り

**Q** 観光地トイレの使用を

夜越山駐車場のトイレを使えるように。  
(下北交通バス営業所近く)

**A** 汲み取り式のため、令和3年度にトイレを解体することになっています。



解体します 汲み取り式トイレ

**Q** グルメ館 宣伝しているの

観光資源がたくさんあるのに活かしていない。グルメ館のレストランは営業しているのか。宣伝やアピールが足りないのでは。

**A** グルメ館は営業しています。(水曜日定休日) 令和2年度は新聞広告2回、町民向けローストビーフ丼の提供のチラシを町内全戸へ1回配布。残念ながらコロナ禍により、ほたて広場同様にイベントは中止しています。



新メニュー発表予定のグルメ館

**Q** 漁協支所金融を残して

東田沢漁協支所から銀行がなくなるのはつらい。どうしても残してほしい。

**A** ご意見があったことを関係者にお伝えします。

## 【問2】 その他、町議会に対する御意見・御要望などございましたら何でもお聞かせください。

### Q 初心を忘れずに

立候補の際、公約を掲げ信頼され当選されたので、初心を忘れずに町民のために頑張ってもらいたい。

A 議員の任務を全うするように、議会活性化特別委員会を設置し、議会の憲法といわれる議会基本条例を制定しました。2年ごとに行動が検証されます。信頼される議員へ、初心を忘れず力を尽くしていきます。

### Q 質問者一覧表の公開を

質問している議員がいつも同じ人ばかりの様で気になります。どの議員がどんな質問したのか一覧表があれば良いと思う。

A 今後、検討を進めていきます。

### Q 議員としての認識を

- ①令和2年3月15日発行に記載されている公約内容が、前回（4年前）発行された内容と半数の議員さんが同じである。どうしてか？それぞれの公約内容を各議員さんは、チェックしているのか疑問。
- ②4年に1回で良いから、各集落（公民館）に出向いて、公約について説明してはどうか。
- ③4年に1回の選挙前のニコニコ顔でなく、常日々、ニコニコ対応しては!!
- ④災害時に議員自ら動いてほしい。現状は地域の方々のみで!! 自分の身だけが大事な。

- A
- ①公約は実施に向けての施策です。内容により、短期、中期、長期に渡ります。4年間で実施できなかった公約を果たす上で、次期への継続と捉えて頂きたいと思えます。公約内容は各議員、把握しています。
  - ②貴重なご意見ありがとうございます。検討させていただきます。
  - ③ご指摘ありがとうございます。不快な対応をしないように常に心がけていきます。
  - ④基本条例に「議会は災害時の状況等を調査し、町民の意見及び要望を的確に把握するとともに、必要に応じ町長等に対し、提言及び提案を行うものとする」と明記しました。災害時の議会活動は今後検討し、整備しておく課題として取り組んでいきます。

### Q 懇親会の中止を

定例会終了後の議員、町三役と管理職員との懇親会、即中止にしてください。何の意味もない、メリットもない。

A 真摯に受け止め、課題とします。

### Q 活発な議論を

町政の発展と住民の福祉増進を図るため、常に大所高所から行政側と活発な議論展開させるよう希望する。

A 議員一同、ご期待に応えられるよう努めていきます。

### Q 政策提案を

議員全員で行政が行っている事業の調査研究を。議論を踏まえて町民の納得する政策提案をするべき。

A 議会基本条例制定の目的の一つであり、条例に明記しました。納得できる政策提案に向け、研鑽していきます。

**Q 議会へ要請**

- ①町には数々の条例があるが、時代にそぐわないものもあるように思う。議会議員が病気等で議会・議員活動ができなくなった場合は、議員報酬を減額するよう条例を議員発議で改正してほしい。県内の多数の市町村で減額する条例になっている。
- ②町ホームページに定例会の一般質問者と質問通告を載せてほしい。

- A** ①町民の意見と受け止め、県内の条例を参考に、議論を行っていきます。
- ②「議会だより」に掲載していますが、定例会前の町のホームページへの掲載については議会運営の日程もありますので議論していきます。

**Q 考えて 議員報酬**

病気等の長期欠席や議員活動ができない状況であっても、月々の報酬が支払われていたことに対し、今後の課題として提起する。

- A** 提起を頂いた課題については真摯に受け止め、検討していきます。

**Q 議会に期待**

町議会は町政に対する町民を代表するチェック機関ですので、良いものは良い、悪いものは悪いとの審議をしてほしい。町民の繁栄と幸せを実現する議会に期待する。

- A** 信頼、期待に応える議会に努めていきます。

**Q アンケート継続を**

今回のようなアンケートを年に何回か計画して頂きたい。

- A** 回収率を踏まえ、実施を検討します。



## アンケートへのご協力 ありがとうございました



紙面の都合上、要約しています。詳細はホームページをご覧ください。

◀こちらのQRコードから移動してもご覧いただけます。

**議会活性化特別委員会**

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 田中 大   |
| 副委員長 | 田中 茂勝  |
| 委員   | 小笠原智鶴子 |
| 委員   | 亀田 弘徳  |
| 委員   | 田中 光弘  |



発行／青森県平内町議会  
編集／議会活性化特別委員会

〒039-3393 青森県東津軽郡平内町大字小湊字小湊63番地  
TEL：017-755-2119  
ホームページ：http://www.town.hiranai.aomori.jp/